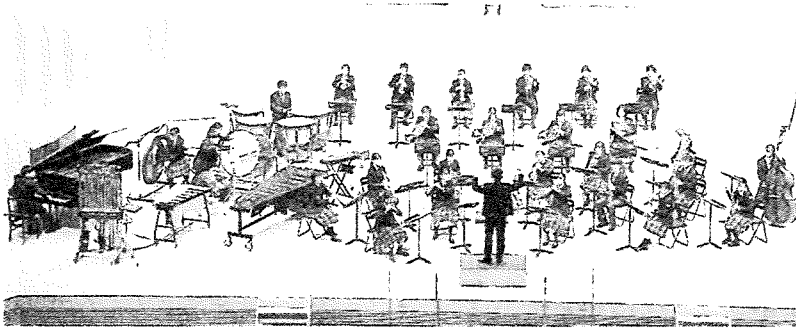


四ツ葉学園中等が金

東日本吹奏楽 富岡中は銅賞

第22回東日本学校吹奏楽大会(東京都吹奏楽連盟など6連盟と朝日新聞社主催)が8日、東京都府中市の府中の森芸術劇場で開幕した。県内からは、西関東代表として中学校部門に2校が出場。伊勢崎市立四ツ葉



伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育

学園中等教育が金賞、富岡市立富岡が銅賞を受けた。

四ツ葉学園は、華やかなサウンドで「キリストの復活」(樽屋雅徳作曲)を披露し、大きな拍手を浴びた。

初出場の富岡は「繚乱(りょうらん)能『桜川』の物語によるラプソディ」(松下倫士作曲)を演奏した。

この日は、北海道、東北、東関東、西関東、東京都、北陸の各支部から推薦された中学校の少人数バンド(30人以内)30団体が出場した。

9日に開かれる東日本学校吹奏楽大会の小学生、高校両部門の演奏は、有料でライブ配信されます。演奏当日まで特設サイト(<http://t.asahi.com/clive>、またはQRコード)で、視聴の申し込みができます。



四ツ葉学園中等が銀

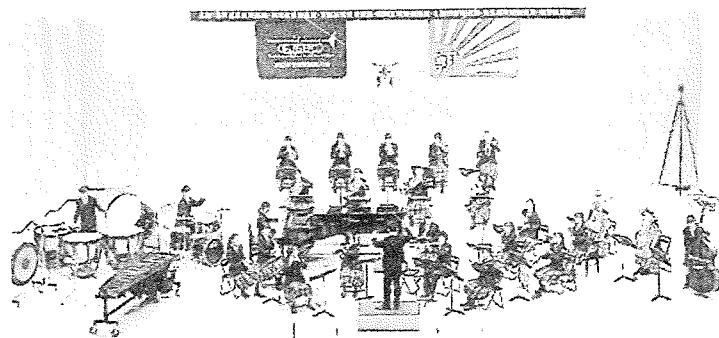
東日本吹奏楽

第22回東日本中学校吹奏楽大会(東京都吹奏楽連盟など6連盟と朝日新聞社主催)が9日、東京都府中市の府中の森芸術劇場で開かれ、小学生部門と高校部門の審査が行われた。県内からは、西関東代表として高校部門に四ツ葉学園中等教育が出場し、銀賞を受けた。

前日の中学校部門に出場した同校前期課程に続いての登場。リンカーンと南北戦争を題材にした「ノーヴェンバー・ナインティーン」(樽屋雅徳作曲)を、

体全体を使い、力強く奏でた。

北海道、東北、東関東、西関東、東京都、北陸の6連盟から推薦された小学生バンドと高校の少人数バンド(30人以内)計30団体が出場した。



四ツ葉学園中等教育